

営業・開発連携で提案力向上

ジャパンビューティプロダクツ社長語る

化粧品受託製造産業欄

新規開拓に手応え 3月期は減収減益も

主力のヘアスタ ノンケミUV採用拡大 リング剤堅調

化粧品OEM/ODMのジャパンビューティプロダクツの高木正好社長は3月23日、東京・銀座の本社で本紙のインタビューに応じ、2026年3月期の業績見通しや最近の市場動向、設備投資計画、中期経営計画の方向性などについて、縦横に語った。聞き手は川口副編集長。



代表取締役 高木 正好氏

ペン型製品充填機を増強 高粘度ラメラ配合に対応

「まず、2026年3月期の業績見通しについて聞きたい。」「売上、利益ともに前期比で若干の減収減益となる見通しである。主因は当社OEM事業における既存取引先の戦略変更で、見込み業務は、OEM事業と生

協向け自社商品事業に別件が複数あったことによる。一方で新規取引先からは5対5で推移しており、現時点で構成に大きな変化はない。」「新規受注の状況は、「新規の問い合わせは増加しており、受注に至るケースは多い」と見込める。」「高粘度ラメラ配合は、従来のヘアスタノンケミUVも拡大傾向であり、関心を持つ顧客が多い。まつ毛美容液なども定着してきており、当社の得意分野に顧客が集まる構図ができていく。」「貴社の立場から、最近の市場環境をどう見ているか。

「化粧品市場全体は伸び基調にあると見られ、増加が訪日外国人によるインバウンド需要も追い風になると考えている。一方で、物価高を背景に消費者の節約志向が強まっていることから、数値の拡大は高単価商品の開発がより重要になってくると思う。また、原材料、物流、人件費がすべて上昇しており、企業努力だけでは吸収しきれない段階に来ている。直近でも不透明感は一段と強まっており、湾岸諸国をめぐって、原料の供給調整の可能性なども示されている。」「長年の取引関係によりこうした情報は早期に入手できているが、いずれにしろ長期化すれば業界全体に影響が及ぶ。アルコール系原料なども供給制限の兆しがあり、今後は資材や物流にも波及する懸念がある。クライアントに販売意欲があっても供給制約で応えられない可能性もあり、これは当社にとっても業界全体の課題である。場合によっては

「化粧品市場全体の伸び基調にあると見られ、増加が訪日外国人によるインバウンド需要も追い風になると考えている。一方で、物価高を背景に消費者の節約志向が強まっていることから、数値の拡大は高単価商品の開発がより重要になってくると思う。また、原材料、物流、人件費がすべて上昇しており、企業努力だけでは吸収しきれない段階に来ている。直近でも不透明感は一段と強まっており、湾岸諸国をめぐって、原料の供給調整の可能性なども示されている。」「長年の取引関係によりこうした情報は早期に入手できているが、いずれにしろ長期化すれば業界全体に影響が及ぶ。アルコール系原料なども供給制限の兆しがあり、今後は資材や物流にも波及する懸念がある。クライアントに販売意欲があっても供給制約で応えられない可能性もあり、これは当社にとっても業界全体の課題である。場合によっては

「化粧品市場全体の伸び基調にあると見られ、増加が訪日外国人によるインバウンド需要も追い風になると考えている。一方で、物価高を背景に消費者の節約志向が強まっていることから、数値の拡大は高単価商品の開発がより重要になってくると思う。また、原材料、物流、人件費がすべて上昇しており、企業努力だけでは吸収しきれない段階に来ている。直近でも不透明感は一段と強まっており、湾岸諸国をめぐって、原料の供給調整の可能性なども示されている。」「長年の取引関係によりこうした情報は早期に入手できているが、いずれにしろ長期化すれば業界全体に影響が及ぶ。アルコール系原料なども供給制限の兆しがあり、今後は資材や物流にも波及する懸念がある。クライアントに販売意欲があっても供給制約で応えられない可能性もあり、これは当社にとっても業界全体の課題である。場合によっては

「化粧品市場全体の伸び基調にあると見られ、増加が訪日外国人によるインバウンド需要も追い風になると考えている。一方で、物価高を背景に消費者の節約志向が強まっていることから、数値の拡大は高単価商品の開発がより重要になってくると思う。また、原材料、物流、人件費がすべて上昇しており、企業努力だけでは吸収しきれない段階に来ている。直近でも不透明感は一段と強まっており、湾岸諸国をめぐって、原料の供給調整の可能性なども示されている。」「長年の取引関係によりこうした情報は早期に入手できているが、いずれにしろ長期化すれば業界全体に影響が及ぶ。アルコール系原料なども供給制限の兆しがあり、今後は資材や物流にも波及する懸念がある。クライアントに販売意欲があっても供給制約で応えられない可能性もあり、これは当社にとっても業界全体の課題である。場合によっては

「化粧品市場全体の伸び基調にあると見られ、増加が訪日外国人によるインバウンド需要も追い風になると考えている。一方で、物価高を背景に消費者の節約志向が強まっていることから、数値の拡大は高単価商品の開発がより重要になってくると思う。また、原材料、物流、人件費がすべて上昇しており、企業努力だけでは吸収しきれない段階に来ている。直近でも不透明感は一段と強まっており、湾岸諸国をめぐって、原料の供給調整の可能性なども示されている。」「長年の取引関係によりこうした情報は早期に入手できているが、いずれにしろ長期化すれば業界全体に影響が及ぶ。アルコール系原料なども供給制限の兆しがあり、今後は資材や物流にも波及する懸念がある。クライアントに販売意欲があっても供給制約で応えられない可能性もあり、これは当社にとっても業界全体の課題である。場合によっては

「化粧品市場全体の伸び基調にあると見られ、増加が訪日外国人によるインバウンド需要も追い風になると考えている。一方で、物価高を背景に消費者の節約志向が強まっていることから、数値の拡大は高単価商品の開発がより重要になってくると思う。また、原材料、物流、人件費がすべて上昇しており、企業努力だけでは吸収しきれない段階に来ている。直近でも不透明感は一段と強まっており、湾岸諸国をめぐって、原料の供給調整の可能性なども示されている。」「長年の取引関係によりこうした情報は早期に入手できているが、いずれにしろ長期化すれば業界全体に影響が及ぶ。アルコール系原料なども供給制限の兆しがあり、今後は資材や物流にも波及する懸念がある。クライアントに販売意欲があっても供給制約で応えられない可能性もあり、これは当社にとっても業界全体の課題である。場合によっては

「化粧品市場全体の伸び基調にあると見られ、増加が訪日外国人によるインバウンド需要も追い風になると考えている。一方で、物価高を背景に消費者の節約志向が強まっていることから、数値の拡大は高単価商品の開発がより重要になってくると思う。また、原材料、物流、人件費がすべて上昇しており、企業努力だけでは吸収しきれない段階に来ている。直近でも不透明感は一段と強まっており、湾岸諸国をめぐって、原料の供給調整の可能性なども示されている。」「長年の取引関係によりこうした情報は早期に入手できているが、いずれにしろ長期化すれば業界全体に影響が及ぶ。アルコール系原料なども供給制限の兆しがあり、今後は資材や物流にも波及する懸念がある。クライアントに販売意欲があっても供給制約で応えられない可能性もあり、これは当社にとっても業界全体の課題である。場合によっては

「ノンケミUV」「目元上向き印象」 “勝てる処方”で差がつくOEM

ノンケミUV

- ・耐水性★★
- ・天然由来成分100%

目元処方

- ・まつ毛美容液
- ・上向き印象を演出するクリーム



処方詳細・OEMのご相談はホームページからお問い合わせください！

株式会社 **ジャパンビューティプロダクツ**

【本社】東京都中央区銀座2-6-4 竹中銀座ビルディング7F TEL:03-5524-0505
 【福島工場】福島県田村市滝根町広瀬字舟ヶ作3-22 TEL:0247-78-3883

ジャパンビューティ  www.jbproducts.co.jp